

平成 27 年度 学校自己評価

平成 27 年 11 月実施

学校法人四徳学園
長野医療技術専門学校

平成27年度 長野医療技術専門学校 学校自己評価表

(1) 教育理念・目標

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|-------------------------------|
| ・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | ④ 3 2 1 |
| ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | ④ 3 2 1 |
| ・学校の理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生、 保護者等に周知されているか | 4 ③ 2 1 |

① 評価コメント

ホームページ、保護者会等で周知を図っている。

② 今後の改善方策

わかりやすさも考慮して、引き続き周知を図っていく。

(2) 学校運営

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1 |
|---|-------------------------------|
| ・理事会、評議員会が定期的開催されているか | ④ 3 2 1 |
| ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、 有効に機能しているか | ④ 3 2 1 |
| ・諸規程は整備されているか | ④ 3 2 1 |

| | |
|---------------------------------|-----------|
| ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | 4 (3) 2 1 |
| ・情報公開が適切になされているか | 4 (3) 2 1 |
| ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 4 (3) 2 1 |

① 評価コメント

大学化に併せて、理事会の回数も増え、諸規程、情報公開などの整備状況も改善された。

② 今後の改善方策

大学と並存するため、意思決定システムが混乱しないよう整理し、全ての教職員に情報が伝達されるよう工夫する。

(3) 教育活動

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1 |
|--|-------------------------------|
| ・教育理念等に沿った教育課程が編成されているか | (4) 3 2 1 |
| ・学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | (4) 3 2 1 |
| ・学科のカリキュラムは体系的に編成されているか | (4) 3 2 1 |
| ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | (4) 3 2 1 |
| ・関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか | (4) 3 2 1 |
| ・授業評価の実施・評価体制はあるか | 4 3 2 (1) |

| | |
|--|-----------|
| ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | 4 (3) 2 1 |
| ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | (4) 3 2 1 |
| ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | (4) 3 2 1 |
| ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | (4) 3 2 1 |
| ・職員の能力開発のための研修等が行われているか | 4 3 (2) 1 |

① 評価コメント

カリキュラムは数度の見直しを行い、改善してきている。授業評価と、職員の研修についての組織的な取り組みが不十分である。

② 今後の改善方策

並存する大学組織においてFD委員会を設置し、授業評価や能力開発に取り組んでいるので、専門学校にも活用するよう検討する。

(4) 学修成果

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1 |
|--------------------|---------------------------|
| ・就職率の向上が図られているか | (4) 3 2 1 |
| ・資格取得率の向上が図られているか | (4) 3 2 1 |
| ・外部に向け就職実績を公表しているか | (4) 3 2 1 |

① 評価コメント

就職率は100%に近い率を維持している。

- ② 今後の改善方策
退学者の低減を図り、入学者数に対する学修成果の割合を向上する必要がある。

(5) 学生支援

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1 |
|--------------------------|-------------------------------|
| ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生相談に関する体制は整備されているか | ④ 3 2 1 |
| ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・学生の健康管理を担う組織体制はあるか | 4 ③ 2 1 |
| ・課外活動に対する支援体制は整備されているか | 4 ③ 2 1 |
| ・保護者と適切に連携しているか | 4 ③ 2 1 |

- ① 評価コメント
学生相談窓口として、専任の教職員以外に、臨床心理士のスクールカウンセリングも設けており、様々な視点からアドバイスできている。
- ② 今後の改善方策
家計急変時の奨学金が以前より利用されてきている。学校独自の奨学金に加えて、行政の経済的支援事業の活用を研究する。

(6) 教育環境

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1 |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか | 4 (3) 2 1 |
| ・学内外の実習施設について十分な教育体制を整備しているか | 4 (3) 2 1 |
| ・防災に対する体制は整備されているか | 4 (3) 2 1 |

① 評価コメント

大学開学に伴い、機械器具、図書の充実が図られた。

② 今後の改善方策

更なる環境整備を図っていく。

(7) 学生の受入れ募集

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1 |
|-------------------|-------------------------------|
| ・学納金は妥当なものとなっているか | (4) 3 2 1 |

① 評価コメント

他の学校と比較して妥当であると考えられる。

② 今後の改善方策

なし

(8) 財務

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1 |
|---------------------------|-------------------------------|
| ・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 4 (3) 2 1 |
| ・予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 4 (3) 2 1 |
| ・財務について会計監査が適正に行われているか | (4) 3 2 1 |
| ・財務情報公開の体制整備はできているか | (4) 3 2 1 |

① 評価コメント

本年度より公認会計士による中間監査を実施し、財務処理の充実が図られた。

② 今後の改善方策

中間監査を実施することにより、決算までに問題点を修正していく。

(9) 法令等の遵守

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1 |
|--------------------------------|-------------------------------|
| ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | 4 (3) 2 1 |
| ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | 4 (3) 2 1 |
| ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか | 4 3 (2) 1 |
| ・自己評価結果を公開しているか | (4) 3 2 1 |

① 評価コメント

本年度は初めての自己評価を行ったが、評価項目等、内容の検討が求められる。

- ② 今後の改善方策
評価項目等の見直しを検討する。

(10) 社会貢献・地域貢献

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1 |
|--|-------------------------------|
| ・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 4 (3) 2 1 |
| ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | 4 (3) 2 1 |
| ・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか | 4 3 2 (1) |

- ① 評価コメント
専門学校としては公開講座など開設していないが、大学では開催しているので、学園としては適切に実施していると考えられる。
- ② 今後の改善方策
大学の事業であるが、公開講座の充実を図る。